

校長室だより

令和2年度 第5号

2020年8月27日発行

江津市立江東中学校

校長 大野 淑子

2学期、開始。

3週間余り…という短い夏休みでした。また、毎年ある地域行事の在り方や家族との過ごし方の変化など、何かといつもとは違う夏だったのではないかと思います。

そんな夏の終わり、昨日 26 日に迎えた2学期。始業式では二つのことを話しました。

一つ目は、「チャンスをつかみ、チャンスを生かす」ということ。例年なら行事や校外学習のひしめく2学期ですが、今年はどうしても、縮小、延期、変更…等の対応をせざるをえない状況です。残念な気持ちが出てくることもあるでしょうが、頑張ったり、楽しんだり、つながり合ったりするチャンスは、必ずあります。見逃さず、しっかりつかみ、仲間とともに楽しみ、喜びを分かち合い、大きくなっていてもらいたいと思います。3年生には、「より大きな感動と充実の中で成長するとともに、具体的な進路選択へと力強く進んでいく」こと、2年生には、「学校の代表、集団のリーダーとなる機会も増える中で、中堅学年としての力をたっぷり蓄えてほしい」こと、1年生には、「自分のよさや

得意とすること、また課題とすることについてしっかりと自覚し、心も体も中学生としてたくましくなってほしい」こと、を期待しました。

二つ目に話したことは、「社会に目を向ける」ということです。大きな出来事は別としても、報道では“国や大都市中心の取材や発信”が多くなる傾向があると思います。しかし特に今コロナ禍の中、いろいろな地方自治体からの発信が取り上げられることがぐっと増えた、と感じます。また、世界に目を向けると、いくつもの国々で、国のリーダーに求める意見が様々に交わされる様子がよく報道されています。身近で直接的に係ってくる地域社会の動きや考え、そして、近隣のまた遠くの国々で自分の生きる社会を真剣に考える人々の姿。どちらも、社会の様子・在り方が、私たちの毎日の生活に直接つながっていることを、改めて実感させるものであったと感じます。予想だにできなかったコロナ禍という状況にある今、改めて目を社会に向け、世界で、日本で、また自分の生きる地域社会で、どんなことが起こり、考えられ、自分自身求められていることは何か、しっかりと見、聞き、考えてほしいと思います。

お世話になりました！

PTA 奉仕作業 (8/22・23)



江津市中学校部活動交流会

野球 (8/3~4)・卓球 (8/3)・バレーボール (8/4)・ソフトテニス (8/4~5)

卓球部:
島根県立
体育館



野球部(江
東・桜江合
同チーム):
江津市民
球場

バレーボール部:
江津市民体育館



ソフトテニス部:江津市民コート

吹奏楽部演奏会



演奏曲 (7/31)

◇Official 髭男dismメドレー

とりのいわくまらねのかみ
◇鳥石楠 船神

~吹奏楽と打楽器群のための神話~



お知らせ

右記のように職員の氏名が変わりましたのでお知らせします。担当職務等についての変更はありませんので、これまでどおりよろしくお願ひします。

○養護教諭、心や体の相談窓口担当 等

・松井 理保 (旧姓: 兒玉)

○2年担任、生徒会担当 等

・田邊 彩加 (旧姓: 木村)